



通信

みんなをつなぐ情報誌

2024年 9月号 No. 347

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

CONTENTS

- ☆RS ウイルス感染症に注意
 - ☆肩掛け水筒の危険/マイコプラズマ/乳児結核
 - ☆野外で遊ぼう(無形文化財 動乱蜂)
 - ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ: <http://www.imuta.com>

(9月のカレンダー)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 1 休 | 2 | 3 ★ | 4 ★ | 5 ★ | 6 休 | 7 休 |
| 8 休 | 9 休 | 10 ★ | 11 ★ | 12 ★ | 13 BCG | 14 健 |
| 15 休 | 16 休 | 17 休 | 18 休 | 19 休 | 20 BCG | 21 |
| 22 休 | 23 休 | 24 ★ | 25 ★ | 26 ★ | 27 BCG | 28 健 |
| 29 当 | 30 | | | | | |

★印(予防接種・乳幼児健診)

9月の当番医

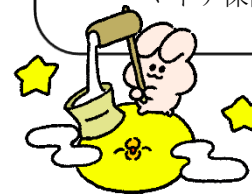
- 1日/田中地平小児科(津福今)
- 8日/本間小児科医院(城南)
- 15日/河野小児科(国分)
- 16日/善道寺こどもクリニック(善道寺)
- 22日/さかた小児科クリニック(御井藩崎)
- 23日/かとう小児科(大善寺)
- 29日/いむた小児科(諏訪野)

(夜間休日: 聖マリア病院)
#8000 (小児救急医療電話相談)

当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

【医療情報取得加算】

これまでの保険証利用・・・【初診】3点 【再診】2点
マイナ保険証利用・・・【初診・再診】1点
※再診は3か月に1回



今月のお知らせ

- ◆9/6(金)~9(月)は都合により休診いたします。
- ◆9/29(日)は当番医診療を行います(診療時間は平日同様)。
- ◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜午前中(9月は14日・28日)に行います。平日が都合の悪い方はこちらのご予約をお願いします。
- ◆駐車場は医院横(4台)、医院東側30mに大型駐車場があります。



RSウイルス感染症に注意

主に小さい子どもが感染し、重症化する恐れのあるRSウイルス感染症が急増しています。新型コロナウイルス対策によって昨年感染が広がらなかった影響で、多くの子ども達が免疫を持っていないことが要因ではないかと言われています。

RSウイルスは咳やくしゃみ、ドアノブや食器などの接触を介して感染します。特に抵抗力の弱い乳幼児に気管支炎や肺炎、急性脳症などを起こします。また、生後1か月未満の乳児は無呼吸の症状が現れることもあり注意が必要です。

このウイルスについては予防ワクチンがありませんでしたが、今年に入って何社かの承認・発売などの情報が聞かれるようになってきました。でも、実施までにはまだしばらくかかると思われます。

予防接種・健診

キャッチアップ接種について

子宮頸がんワクチン(HPV)のキャッチアップ接種は令和7年3月31日まで。3回接種完了するためには9月中旬に1回目を接種しておく必要があります。

日本でのHPVワクチンの予防効果は、昨年に昭和大学から、接種率が約70%にのぼる世代の子宮頸がんは減少していると報告がありました。他に接種が進んでいる国では子宮頸がん撲滅に近いようですが、接種率が低い日本では逆に増えています。自費接種は3回で約10万円の費用になります。無料の今のうちに接種をおすすめします。



症状は発熱、鼻水、咳など。多くの場合は軽くて済みますが、咳がひどい・呼吸が苦しいなどあれば重症化の恐れもあるため早めに受診しましょう。



生後6ヶ月未満児や新生児は特に注意

3か月未満の乳児は口呼吸がうまくできません。粘っこい鼻水で鼻づまりの症状が出たらまずいことに、ミルクやおっぱいを飲むと鼻も口もふさがって呼吸がストップします。ミルクの飲みが悪くなったときは注意してください。

INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵
(小児科専門医認定医)
診療時間: 月曜~土曜
8:30~12:30, 14:00~18:00
土曜 ~17:30
受付は終了30分前まで
※予防接種のある日は
午後3時頃からの診療です。
休診日: 日曜・祝祭日



—事前にご予約ください—

- ☆予防接種
毎週、火・水・木・金
(14:00~15:00に実施)
- ☆乳幼児健診(個別)
毎週、火・水・木
土曜も月2回程行っています
他の日時もご相談ください。



感染予防をしよう

乳幼児の感染予防には周りの人の配慮が欠かせません。なるべく人混みを避けてください。また、同居する家族がウイルスを持ち込む場合もあります。風邪症状がある人はマスクをして、できる限り赤ちゃんに近寄らないようにしましょう。

それから、ウイルスは消毒液に弱いので、次亜塩素酸(ミルトンなど)、消毒用アルコールが有効です。子どもが触れるおもちゃ、手すりなどはこまめに拭いてください。